



清瀬市教育委員会 殿

学校名 清瀬市立清瀬中学校

校長名 小池雄志郎

印

令和3年度教育課程について（届）

このことについて、清瀬市立学校の管理運営に関する規則に基づき、特別支援学級（知的障害）の教育課程を下記のとおりお届けします。

記

1 教育目標

(1) 学校の教育目標及び育成を図る資質・能力

人間尊重を基本理念に、国際的視野にたち、平和を愛する社会人の形成をめざして、

- 正しい判断力と粘りづよい実践力をもった生徒を育てる
- 健やかな身体と豊かな情操をもった生徒を育てる
- 高い知性とたくましい創造力をもった生徒を育てる

これらの生徒像を具現するため、育成を目指す生徒の資質・能力をそれぞれ「前に踏み出す力」「チームで働く力」「考え抜く力」（経済産業省「社会人基礎力」より）とし、令和3年度は「考え抜く力」の育成を重点に、全ての教育活動を通して実現を図る。

(2) 特別支援学級の教育目標

全ての教育活動において、健康な心身と、考える力や社会性を伸ばし、自分の行動を自分で決定する力を育てる。目標達成のために、障害の状態を考慮し、そして将来、自立した社会生活を送ることができる力を育成する。個々の教育活動のねらい（「前に踏み出す力」「チームで働く力」「考え抜く力」の育成）に即して、カリキュラム・マネジメントに基づいた体験的な学習活動を行い、将来に向けて自己理解を深め、正しい勤労観、職業観を育て、主体的に進路を選択することのできる生徒を育てる。通常の学級や地域との交流に重点を置き、苦手意識を克服できるよう段階的な取り組みで交流への意欲を向上させ、大きな集団への参加を目標とする。

(3) 学校、学級の教育目標を達成するための基本方針

- ・キャリア教育を重視し、将来の職業生活に必要な基礎的な知識や技能、態度及び人間性等が育つよう指導する。その際に、体験的な活動を通して職業観を広げ将来の生活について関わりのある指導内容を計画する。
- ・自ら見通しをもって主体的に行動できるよう、日課の学習環境などを分かりやすくし、規律的でまとまりのある学校生活が送れるようにする。
- ・少人数集団のよさを生かし、集団において役割が得られるように工夫し、その活動を遂行できるようにするとともに、活動後は充実感や達成感、自己肯定感が得られるように指導の工夫をする。
- ・個別指導計画を作成し、一人一人の実態等に応じた具体的な指導目標及び指導内容を設定する。学期ごとの評価に基づき、指導の改善・充実を図っていく。

2 指導の重点

(1) 各教科、道徳、総合的な学習の時間、特別活動、自立活動、各教科等を合わせた指導の重点

ア 各教科

グループ別学習を充実させ、個々の能力や発達検査の結果をもとに障害の状態に応じたスモールステップによる指導等の工夫をし、達成感をもたせ、学習意欲の向上を図る。個別指導計画において重点目標を設定し、教材・教具の充実など、指導方法を工夫する。調べ学習、観察・実験レポートの作成、作文などの指導を通して、思考力・判断力・表現力を育成する。東京都統一体力テストの結果に基づいて、体力の向上を図るための指導を充実させる。生徒の実態に応じて、音楽科、保健体育科等において通常の学級との交流及び共同学習を週1時間程度実施する。

イ 道徳科

道徳の時間を要として学校の教育活動全体を通して、人間尊重の精神を培い、互いに認め支え合う存在であることを理解させる。生活場面に近い題材を扱い、生徒一人一人に正しい判断力や継続的な実践意欲を身に付けさせる。道徳科の年間指導計画に基づき、心の教育及び国際社会の一員として互いに理解する態度を育てる。

ウ 総合的な学習の時間

体験的な学習や問題解決的な学習を通して、将来の社会参加に向け自らの生活を改善するために、課題を見付け、学び、考え、主体的に判断し問題を解決する資質や能力を育成する。映像を活用した視覚的な教材による学習やゲストティーチャーによる授業を通して、様々な人の生き方を学ぶとともに、それに対する自分自身の思いをまとめ、発表する力を養う。地域社会で自立し、主体的に生きていく力を育てるために、校外学習や体験的な活動等を通して、自分と社会や自然との関わりについての興味・関心や理解を養う。通常学級の総合的な学習の時間の「命の教育」「国際理解教育」に参加し、生命尊重の学習、平和学習、人権学習を深める。

エ 特別活動

体験的な学習活動を通して、自分の力を十分に発揮し最後までやり抜く力、自主的、自立的な生活をしていくための力を養うとともに、豊かな情操を育む。共生社会の実現のためにインクルーシブ教育の理念に基づき、運動会、修学旅行、スキー教室などの学校行事において通常の学級の生徒との交流及び共同学習の機会を積極的に設け、同じ環境で学ぶことで相互理解を進めるとともに、教科学習の拡充と社会性の育成に努める。係活動、清掃活動、給食指導等を通して生徒の自主性を育てるよう十分配慮し、生徒一人一人の能力が発揮できるよう指導する。学級の中で各自の役割を意識させ、継続的に役割を果たすことで、自主的、自立的に生活する力を養う。

オ 自立活動

教育活動全体を通して、自分の意思や感情などを相互に伝え合うソーシャルスキルの指導内容を充実し、場面や相手に応じてコミュニケーションを円滑に行うことができる力を身に付けさせる。職業選択に向けて、手の巧緻性を身に付けさせる学習を行う。体験活動を通して地道に続ける努力の大切さや達成感を味わわせる。

カ 各教科等を合わせた指導

(1) 日常生活の指導では、給食指導の中で、食事のマナーを学ぶと同時に健康に生きるための食育を推進する。

(2) 生活単元学習では、行事の事前事後学習を通して、自分の役割を理解して主体的に活動する力（前に踏み出す力）を育成する。準備や練習を通して、仲間と協力して作り上げる喜び（チームで働く力）を味わわせる。

(3) 作業学習では、作業的な活動を通じて、自立と社会参加に向けた知識や技能を身に付けさせる。

(2) 生活指導

基本的生活習慣の確立を図り、自立に向けた生活ができる能力を育成する。避難訓練、安全指導を通して防災意識を高め、自己の安全を守る意識を高める。休日や放課後の過ごし方を充実させるため、家庭・地域社会との連携を深める。対人関係を円滑にするため、言葉遣いや清潔な身なり等を指導する。定期的にアンケートや教育相談等を実施し、いじめを見逃さない体制を整え、学校いじめ防止基本方針に基づき、いじめを許さない意識を定着させる。

(3) 進路指導

学校の教育全体を通して、自己の個性や適性を知り、職業に関する知識や技能を高める。第2学年は職場体験の代替学習を通じて、望ましい勤労観、職業観を身に付け、働く喜びの意義について学ばせる。自己実現を図るための進路選択に向け、本人や保護者への啓発を行う。

3 特色ある教育活動・その他の配慮事項等

前籍校からの引継ぎ、就学相談、家庭からの生徒実態表、保護者面談等の情報から、生徒の障害、健康の状態を総合的・多面的に把握した上で学校生活支援シートや個別指導計画を作成し、自立のための活動の目標・内容の明確化を図る。家庭との連絡を、毎日の連絡帳や学級便りを通して密に行う。

4 授業日数及び授業時数の配当

(1) 年間授業日数配当表

月 学年	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
1	16	19	22	14	1	20	22	20	18	17	18	19	206
2	16	19	22	14	1	20	22	20	18	17	18	19	206
3	16	19	22	14	1	20	22	20	18	17	18	15	202
備考	<ul style="list-style-type: none"> ・第1学年は、4月8日(木)入学式、他学年は4月7日(水)に始業式を行うが、4月8日(木)は入学式に参列しないため休業日となる。 ・第3学年は、3月18日(金)に卒業式、他学年は3月25日(金)に修了式を行う。従って第3学年の3月の授業日数が4日少ない。 ・8月31日(火)は授業日1日とする。従って、夏季休業日は7月21日(水)～8月30日(月)とする。 ・1単位時間は50分とする。 												

(2) 各教科、道徳科、総合的な学習の時間、特別活動、自立活動、各教科等を合わせた指導の年間授業時数配当表

① 各教科

教科名		学年			
		1	2	3	
各教科	国語				
	社会				
	数学				
	理科				
	音楽				
	美術				
	保健体育				
	技術・家庭				
	外国語				
教知育的を障害者等で別ある児童校の対各教科	内 容				
	国語	読む、書く、聞く、話す、習字、読書、作文、コミュニケーションスキル	140	140	140
	社会	日常生活に必要な公共施設の役割や交通機関、地域社会の様子や移り変わり、歴史、地理、都道府県、社会生活能力	70	70	70
	数学	日常生活に必要な数量（長さ・重さ・時計・暦・広さ）、図形、四則演算	140	140	140
	理科	自然、季節と生物、気象と天気、音と光	70	70	70
	音楽	歌唱、器楽合奏、音楽鑑賞	70	70	70
	美術	絵画、工作、造形、創作、鑑賞	70	70	70
	保健体育	球技、水泳、陸上競技、体操、サーキット的運動、健康な生活	105	105	105
職業・家庭	コンピュータ、文書ソフトの活用、調理、生活技能、手芸	105	105	105	
外国語	アルファベット、簡単な英単語、簡単な英会話、英語の歌、発音、基本文法	35	35	35	
小 計		805	805	805	

第4表

学校名 清瀬市立清瀬中学校（知的障害学級）

② 道徳科、総合的な学習の時間、特別活動、自立活動

内容・学年	内 容	1	2	3
道徳科	思いやりの心、正しい判断、生命の尊重、日常的な礼儀、感謝の気持ち	35	35	35
総合的な学習の時間	進路学習（キャリア教育）、職場体験、奉仕体験活動（校内と地域）、他者理解、環境問題、国際理解	35	35	35
特別活動	行事への取組、学級内の出来事などについての話し合い、係活動と生徒会活動	35	35	35
自立活動	人間関係の形成やコミュニケーションに関する指導を中心に行う。（各教科等を合わせた指導で行う）			
小 計		105	105	105

③ 各教科等を合わせた指導

内容・学年 指導の形態	内 容	1	2	3
日常生活の指導	一日の学習の流れの理解（朝学活）、学習の準備、係・当番・委員会活動、給食の準備・片付け、食事のマナー、学校生活のルール指導、一日の振り返り（終学活）、清掃	(105)	(105)	(105)
生活単元学習	季節の行事に向けた単元（社会・数学・美術・家庭） 校外学習や宿泊行事を題材にした単元（社会・家庭） 学級行事を題材にした単元（国語・社会・数学・音楽・体育）	35	35	35
作業学習	木工、園芸	70	70	70
小 計 （日常生活の指導含まず）		105	105	105

(3) 年間総授業時数

年間総授業時数 (①+②+③)	1	2	3
	1015	1015	1015
備 考	ア 1 単位時間 ・ 1 単位時間は、50分とする。 イ その他 ・ 国語、数学、英語、社会、理科、美術、職業・家庭、作業学習においては障害特性及び発達段階等を考慮した習熟度別による学習を基本とする。		

第5表の1

4 学校行事等

学校名

清瀬 中学校

	4		5		6		7		8		9		
	曜	行事	曜	行事	曜	行事	曜	行事	曜	行事	曜	行事	
1	木	1学期始	⊕	開校記念日	火		木		⊕		水	給食始 避難訓練	1
2	金	アレルギー対応 研修	⊕		水		金		月		木		2
3	⊕		⊕	憲法記念日	木	市学力調査(2)	⊕		火		金		3
4	⊕		⊕	みどりの日	金		⊕		水		⊕		4
5	月		⊕	こどもの日	⊕		月	安全指導	木		⊕		5
6	火	(春季休業日終) アレルギー対応研修	木		⊕		火		金		月	(命の週間終)	6
7	水	1学期始業式	金		月	安全指導	水		⊕		火		7
8	木	入学式	土	安全指導/セーフ ティー教室薬物	火		木		⊕	山の日	水		8
9	金	給食始 体力テスト始	⊕		水		金	校外学習(2)	⊕	振替休日	木	中間考査始	9
10	⊕		月		木	定期健康診断終	⊕		火		金	中間考査終	10
11	⊕		火		金	避難訓練	⊕		水		⊕		11
12	月		水		⊕		月		木	学校閉庁日	⊕		12
13	火	対面式	木	中間考査始	⊕		火		金	学校閉庁日	月	安全指導	13
14	水	市教育研究会	金	中間考査終	月		水	清瀬スポーツの日 オリパラ活動日	⊕		火	修学旅行(3)始	14
15	木		⊕		火		木	避難訓練	⊕		水		15
16	金	定期健康診断始	⊕		水	市教委訪問	金		月	学校閉庁日	木	修学旅行(3)終	16
17	⊕		月	生徒総会	木		⊕		火		金	生徒会役員選挙	17
18	⊕		火		金	体力テスト終	⊕		水		⊕		18
19	月	安全指導	水		⊕		月		木		⊕		19
20	火	避難訓練	木		⊕		火	1学期終業式 給食終	金		⊕	敬老の日	20
21	水	小中連絡協議会	金	避難訓練	月		水	(夏季休業日始)	⊕		火		21
22	木		⊕		火		⊕	海の日	⊕		水	水泳期間終	22
23	金	離任式	⊕		水	期末考査始 市教研	⊕	スポーツの日	月		⊕	秋分の日	23
24	⊕		月		木		⊕		火		金		24
25	⊕		火		金	期末考査終	⊕		水		⊕		25
26	月		水	運動会予行練習	⊕		月		木		⊕		26
27	火		木	全国学力調査(3)	⊕		火		金		月		27
28	水	保護者会(全)	金	運動会準備	月	水泳期間始	水		⊕		火		28
29	⊕	昭和の日	土	運動会	火		木		⊕		水		29
30	金	部活動保護者会	⊕		水		金		月	1学期終 (夏季休業日終)	水		30
31			⊕	振替休業日			⊕		火	2学期始/始業式 (命の週間始)			31
授業 日数	16		19		22		14		1		20		授業 日数

第5表の2

学校名

清瀬 中学校

	10		11		12		1		2		3		
	曜	行事	曜	行事	曜	行事	曜	行事	曜	行事	曜	行事	
1	金	都民の日	月		水		⊕	元日 3学期始	火		火		1
2	⊕		火	TGG(2)	木		⊕		水	移動教室(1)始	水		2
3	⊕		⊕	文化の日	金		月		木		木		3
4	月		木	三者面談(3)始	⊕		火		金	移動教室(1)終	金		4
5	火	音楽祭	金		⊕		水		⊕		土	作品展始 保護者会(1,2)	5
6	水		⊕		月	三者面談(全)始	木	(冬季休業日終)	⊕		⊕		6
7	木		⊕		火		金	3学期始業式	月	避難訓練	月	作品展終	7
8	金		月	安全指導	水		⊕		火		火		8
9	⊕		火		木		⊕		水	市教研発表	水		9
10	⊕		水	三者面談(3)終	金	三者面談(全)終	⊕	成人の日	木		木	安全指導	10
11	月		木		⊕		火	給食始	金	建国記念の日	金	避難訓練	11
12	火	安全指導	金		⊕		水		⊕		⊕		12
13	水		⊕		月		木		⊕		⊕		13
14	木	清瀬教育の日始 道徳公開	⊕		火		金	避難訓練	月	安全指導	月		14
15	金		月		水		土	新入生保護者 説明会	火		火	卒業式予行	15
16	土	清瀬教育の日終 学校説明会	火		木		⊕		水		水		16
17	⊕		水	期末考査始	金	市音楽鑑賞教室 (2)	月	安全指導	木		木	給食終	17
18	月		木		⊕		火		金		金	卒業式	18
19	火		金	期末考査終	⊕		水		⊕		⊕		19
20	水		⊕		月		木	移動教室(2)始	⊕		⊕		20
21	木		⊕		火	避難訓練	金		月		⊕	春分の日	21
22	金		月		水		⊕	移動教室(2)終	火		火		22
23	⊕		⊕	勤労感謝の日	木	給食終	⊕		⊕	天皇誕生日	水		23
24	⊕		水		金	2学期終業式 安全指導	月	振替休業日(2)	木	学年末考査始	木		24
25	月		木		⊕	(冬季休業日始)	火		金	学年末考査終	金	修了式	25
26	火	避難訓練	金	避難訓練 スキー保護者会(1,2)	⊕		水		⊕		⊕	(春季休業日始)	26
27	水	市教研	⊕		月		木		⊕		⊕		27
28	木		⊕		火		金		月		月		28
29	金		月		水		⊕	命の教育フォーラム			火		29
30	⊕		火		木		⊕				水		30
31	⊕				金	2学期終	月				木	3学期終	31
授業 日数	22		20		18		17		18		1,2年19 3年15		授業 日数